

# 備前市事務事業評価シート

事業の概要		
事業開始年度	平成18年度～	
総合計画	大項目 基本目標	01 安全で快適に暮らせるまちづくり
	中項目 基本施策	03 自然と共生まちづくり
	小項目 施策	03 高潮対策と海岸整備
事務事業名	02 海岸整備事業	
根拠法令・例規等		
問 担当課(室)	都市整備課	
合 職・氏名	管理係長・坂本基道	
先 電話	0869-64-1833	
	このシート作成に要した時間	2.0 時間

事業の目的		Plan
対象 (誰・何に対して)	港湾・漁港をはじめとする海岸利用者	
目的 (何のために)	瀬戸内・海のネットワーク推進協議会が主催する諸活動により、瀬戸内海岸の市町村が連携し、海岸清掃やホームページ・広報誌による情報発信などを行い、よりよいまちづくりを目指す。	
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	ボランティアによる清掃活動で美化を保つ	

事業の実績			Do
目的を達成するために実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	県への要望事務	海岸整備要望	
	海岸安全施設整備事業	安全施設の整備を行う	

事業費等		単位	平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績
事業費	直接事業費	千円			
	必要人員費	人	0.01人	0.01人	0.03人
	事業費計	千円	107	106	273
決算額	国 県 支出金	千円			
	受益者負担				
	繰入金				
	市 債				
	その他( )				
一般財源	千円	107	106	273	
受益者負担比率	%	-	-	-	
結果指標名		単位	平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績
結果指標	リフレッシュ瀬戸内参加人数	人			
	結果指標量		190	165	160
	対前年比	%	-	86.8%	97.0%
	活動コスト	円	107,000	106,000	273,000
	単位当たりコスト		563	642	1,706

事業の成果							(平成23年度事業)
成果指標名	年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度目標値		
ボランティア参加人数	目標値(A)	320	200	200	200		
	実績値(B)	190	165	160	到達目標値		
	達成率(B/A)	59.38%	82.50%	80.00%		200	
成果指標設定の考え方・式や説明							
おかやま夢づくりプラン数値目標により、参加人数の目標が設定されている。							

事務事業の評価		該当する項目を から へ < 「コピー」して「貼り付け」してください >	Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	市が実施するよう法令で義務づけられている 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない 事業の内容が一部の受益者に偏っている 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である 事業開始当初の目的から変化してきている 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	妥当性評価 ABCDE 高や普や低 いや通やい 高 低 い い  C
	市民ニーズ	市民・団体等から要望・要請が強い	
効率性の評価	コスト	単位当たりコストは前年度と比較して改善している 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい 受益者負担率は適正である 受益者負担率を見直す余地がある サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 ABCDE 高や普や低 いや通やい 高 低 い い  C
	目的達成度	成果指標の設定は適切である 成果指標の到達目標値は達成できそうである 成果指標達成率は前年度と比較して向上している 成果指標達成率は80%未満となっている 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	有効性評価 ABCDE 高や普や低 いや通やい 高 低 い い  C

進行年度(H24年度)の改革改善内容							
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
説明	この活動は、日生地域で定着していることから、引き続きリフレッシュ瀬戸内を実施し、海岸清掃を行う。						

総合評価		C
協議会協賛の海岸清掃活動「リフレッシュ瀬戸内」は年1回開催しており、本土及び島しょ部を中心に今後も清掃活動について継続していく。		

平成25年度の方向性・取組目標								Action
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了	
取組目標	引き続き日生地域を対象に「リフレッシュ瀬戸内」を開催し、海岸清掃活動を実施する。							



事業の目的やその数値目標を評価しな